

令和2年度

「市民意識調査」

集計・分析結果報告書

令和2年 6月

千 曲 市

目次

1. 調査の概要

| | |
|-------------------|---|
| (1) 調査の目的 | 1 |
| (2) 調査方法 | 1 |
| (3) 調査票の配布及び回収結果 | 1 |
| (4) 集計結果の取り扱いについて | 1 |

2. 回答者の属性

| | |
|-----------|---|
| (1) 性別 | 2 |
| (2) 年齢 | 2 |
| (3) 職業 | 3 |
| (4) 職業の場所 | 4 |
| (5) 家族構成 | 4 |
| (6) 居住区域 | 5 |
| (7) 居住年数 | 6 |

3. 調査の結果

| | |
|-----------------|----|
| (1) 市政への満足度と重要度 | 7 |
| ① 市政への満足度 | 7 |
| ② 市政にとっての重要度 | 14 |
| ③ 満足度と重要度の相関 | 21 |
| (2) 市政への要望 | 22 |
| (3) 市政に対する不満 | 25 |

4. 千曲市まち・ひと・しごと創生総合戦略—平成28年度との比較—

| | |
|---------------|----|
| (1) 具体的施策の比較 | 28 |
| ① 満足度と重要度の一覧表 | 28 |
| ② 満足度と重要度の推移 | 29 |
| (2) 基本目標の比較 | 30 |
| ① 満足度と重要度の一覧表 | 30 |
| ② 満足度と重要度の推移 | 30 |

5. 資料

第二次千曲市総合計画 まちづくりの目標体系

千曲市まち・ひと・しごと創生総合戦略と第二次千曲市総合計画(設問)整合

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

市民意識調査（旧市民満足度調査）は、『千曲市総合計画』に掲げた 32 項目の達成方針（巻末資料参照）について、市民の皆様が「どの項目を重要と考え、どの項目に満足しているのか」をお聞きし、今後の市政運営に反映させるため、平成 20 年度から実施しています。

令和 2 年度の本調査では、前年度までの調査に加え、令和元年度が計画期間の最終年度となる「千曲市まち・ひと・しごと創生総合戦略(平成 27 年度～令和元年度)」について、調査結果の比較を実施しました。

(2) 調査方法

- ① 調査対象 満 18 歳以上の市民
- ② 標本数 2,000 人
- ③ 調査区域 千曲市全域
- ④ 抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出
- ⑤ 調査方法 郵送方式(料金受取人払いの返信用封筒を添えて郵送)
Web 方式(インターネットを使用して回答)
- ⑥ 調査期日 令和 2 年 5 月 1 日～令和 2 年 5 月 15 日

(3) 調査票の配布及び回収結果

- ① 調査票配布数 2,000 票
- ② 有効回収数 1,288 票(うち Web 回答数 163 票)
- ③ 有効回収率 64.4%(うち Web 回答率 8.2%)

前回(平成 30 年度)配布及び回収結果

| | |
|------------|------------------------------|
| (1) 調査票配布数 | 2,000 票 |
| (2) 有効回収数 | 1,055 票 (うち web 回答数 97 票) |
| (3) 有効回収率 | 52.8% (うち web 回答数 4.9%) |

(4) 集計結果の取り扱いについて

- ① 各項目の集計結果は百分率で表示し、個々の項目はそれぞれ少数第 2 位を四捨五入して算出した。したがって、比率の合計が必ずしも 100%にならないことがある。
- ② 「18・19 歳」の回答者数が極端に少ない為、集計結果が必ずしも目的に対して正しく反映されているとは限らない点もあるが、参考として表示するものとする。

2. 回答者の属性

(1) 性別

性別では、「男性」が45.0%、「女性」が54.1%で、女性の回答者の方が多い。

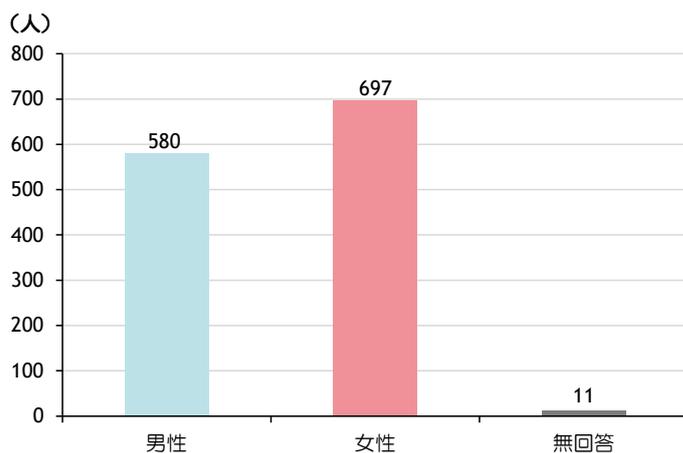


図 2-1-1 性別回答数

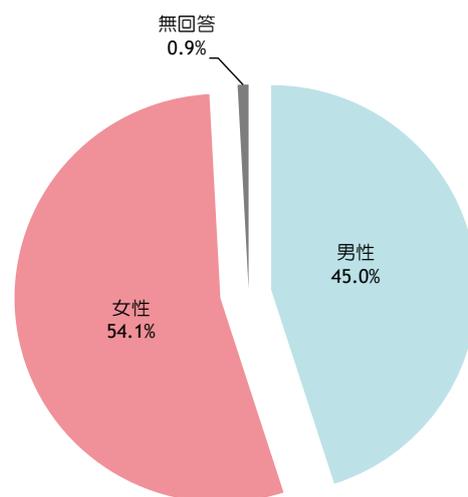


図 2-1-2 性別回答割合

(2) 年齢

年齢別では、「70歳以上」が23.4%、「60～69歳」が18.6%となっており、60歳以上の回答者が全体の約4割を占めている。

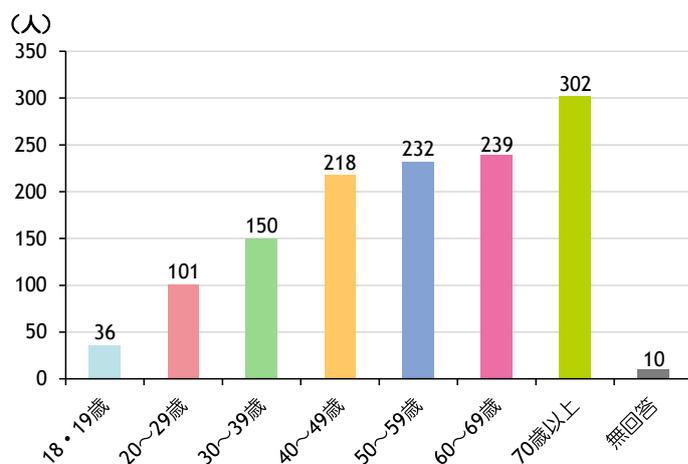


図 2-2-1 年齢別回答数

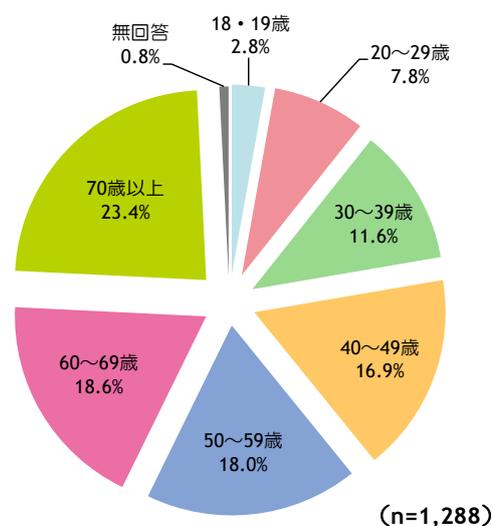


図 2-2-2 年齢別回答割合

男女別の回答年齢の割合では、年齢が上がるごとに回答率が上がっている。女性は「50～59歳」の回答率が「60～69歳」よりも若干多くなった。



図 2-2-3 性別による年齢の回答割合

(3) 職業

職業別では、「会社員(34.4%)」が最も多く、次いで「専業主婦・主夫、無職(28.3%)」となっている。

形態別では、(農林水産業)と(商工サービス業ほか)を合わせた“自営業”が10.4%、「会社員」「公務員」「団体職員」を合わせた“勤め人”が40.3%、「専業主婦・主夫、無職」が28.3%となっている。

平成30年調査結果と比較すると、各職業ともほぼ同じ割合となっている。

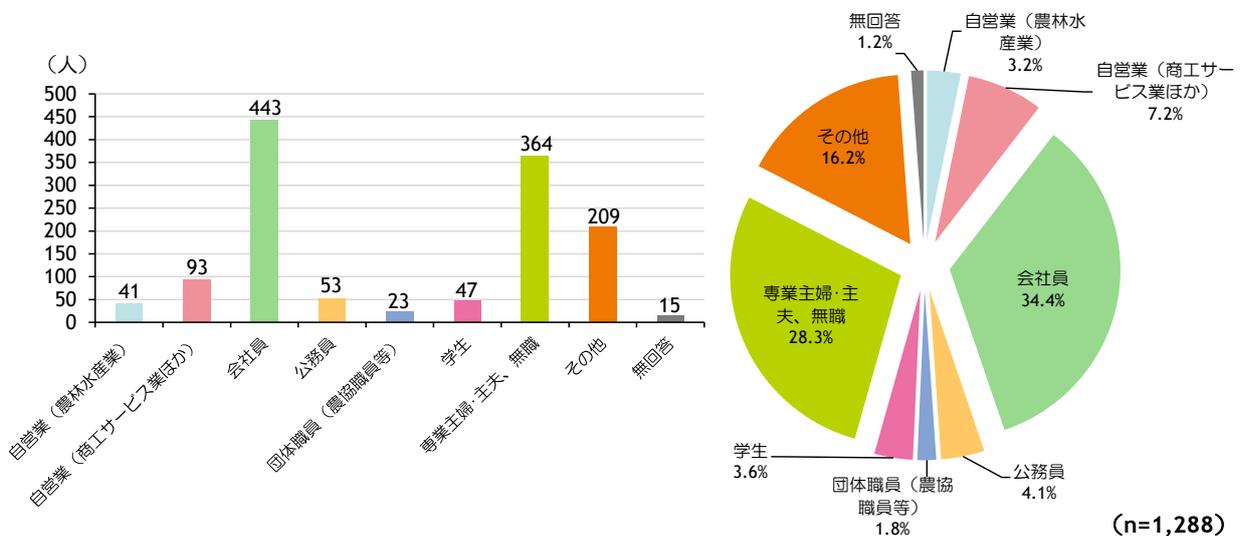


図 2-3-1 職業別回答数

図 2-3-2 職業別回答割合

(4) 職業の場所

職業の場所別では、「市内(51.8%)」が半数以上を占め、「市外(33.2%)」となっている。

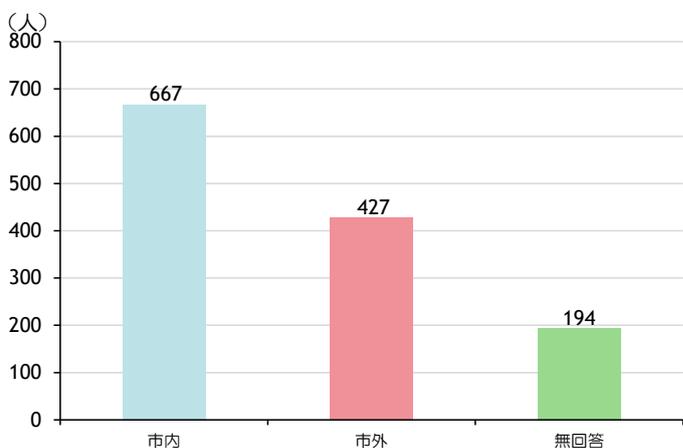


図 2-4-1 職業の場所別回答数

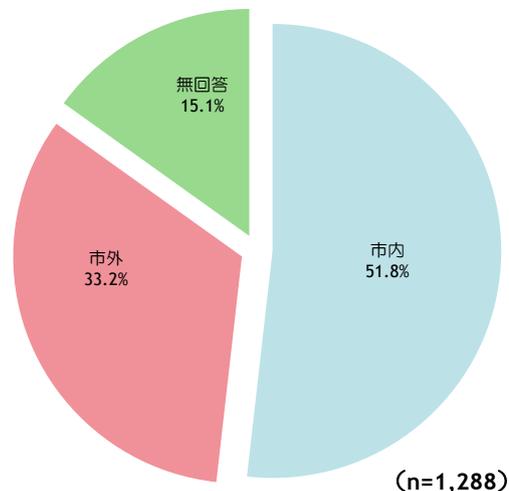


図 2-4-2 職業の場所別回答割合

(5) 家族構成

家族構成別では、「二世世代世帯(親と子)(50.5%)」が最も多く、次いで「夫婦(22.0%)」、「三世世代世帯(親と子と孫)(14.8%)」となっている。

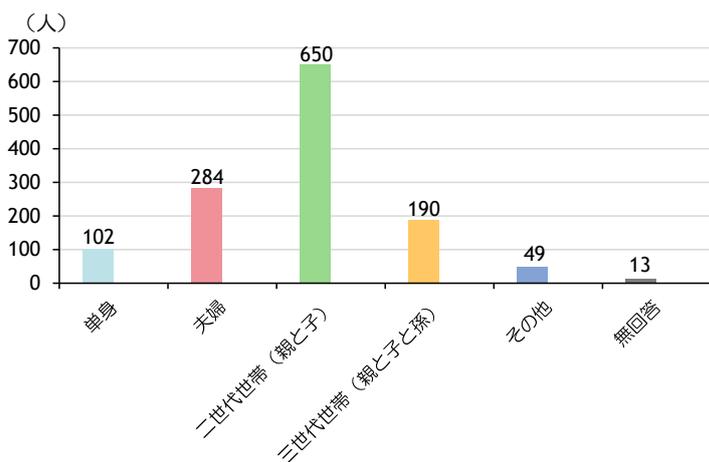


図 2-5-1 家族構成別回答数

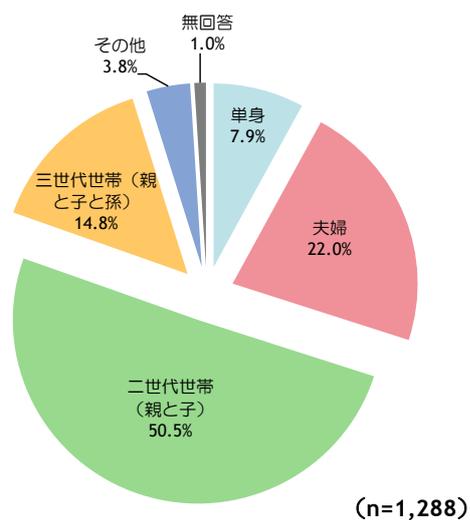


図 2-5-2 家族構成別回答割合

(6) 居住区域

居住区域別では、「埴生小学校区(18.9%)」が最も多く、「更級小学校区(5.0%)」が最も少ない。埴生小学校区、更級小学校区を除く7小学校区の回答率はばらつきがあるものの、大きな差はみられない。

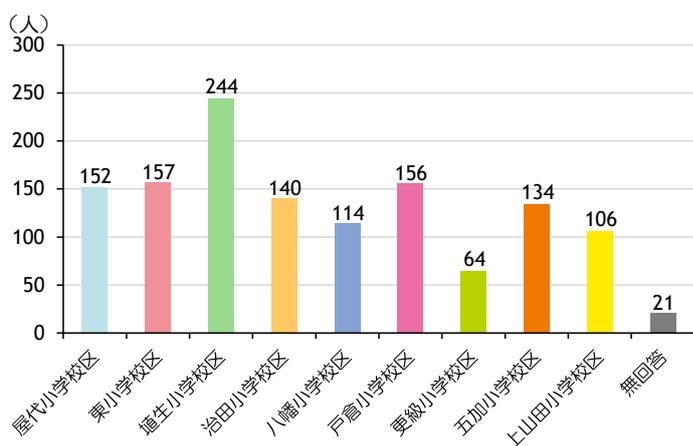


図 2-6-1 居住区域別回答数

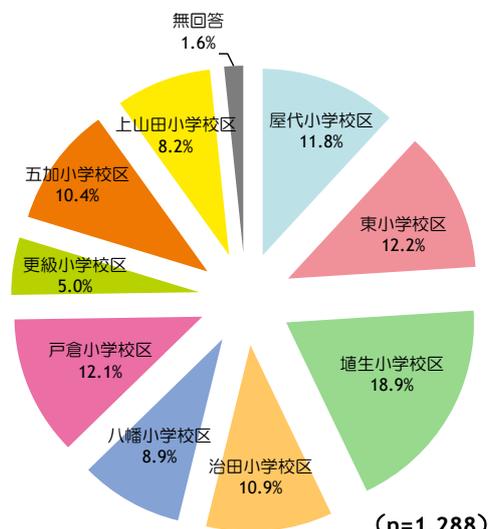


図 2-6-2 居住区域別回答割合

【参考】

～通学区～

| | |
|--------|--|
| 屋代小学校 | 大字屋代、大字粟佐 |
| 東小学校 | 大字雨宮、大字土口、大字生萱、大字森、大字倉科 |
| 埴生小学校 | 大字寂蒔、大字鋳物師屋、大字打沢、大字小島、大字桜堂、 大字杭瀬下、杭瀬下一・二・三・四・五・六丁目、大字新田、大字中 |
| 治田小学校 | 大字稻荷山、大字野高場、大字桑原、大字八幡のうち中原区 |
| 八幡小学校 | 大字八幡(中原区を除く) |
| 戸倉小学校 | 大字磯部、大字戸倉、大字戸倉温泉、大字若宮のうち八王子地区、 大字上徳間のうち今井町区・柏王区、大字内川のうち柏王区 |
| 更級小学校 | 大字若宮(八王子地区を除く)、大字羽尾、大字須坂 |
| 五加小学校 | 大字上徳間(今井町区・柏王区を除く)、大字内川(柏王区を除く)、 大字千本柳、大字小船山 |
| 上山田小学校 | 大字力石、大字新山、大字上山田、上山田温泉一・二・三・四丁目 |

(7) 居住年数

居住年数別では、「30年以上(58.9%)」が最も多く約6割を占めている。「5～10年未満(4.2%)」が最も少ない。

平成30年調査結果と比較すると、「5年未満」は2.1%、「20～30年」は2.6%の増加、その他はいずれもわずかながら減少している。

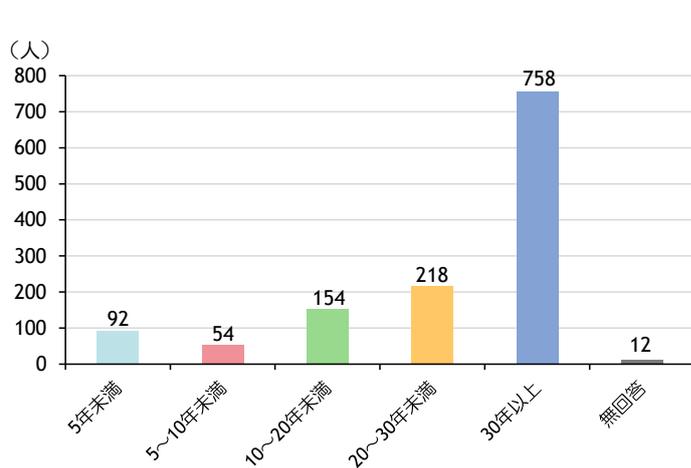


図 2-7-1 居住年数別回答数

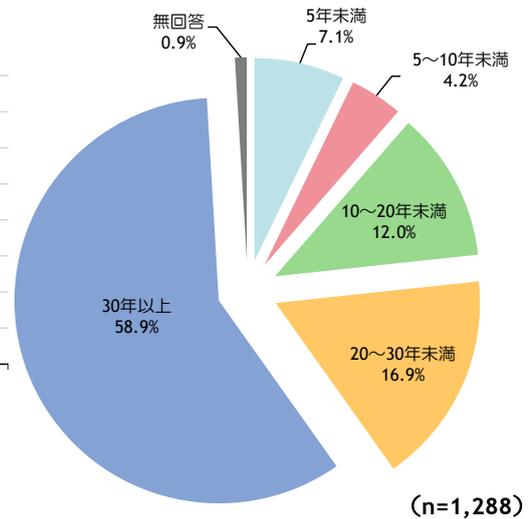


図 2-7-2 居住年数別回答割合

<居住区域でみる居住年数>

どの小学校区も居住年数「30年以上」が最も多く5割以上を占めている。居住年数30年未満については、居住年数と回答率は一概に比例しておらず、居住区域でばらつきがある。

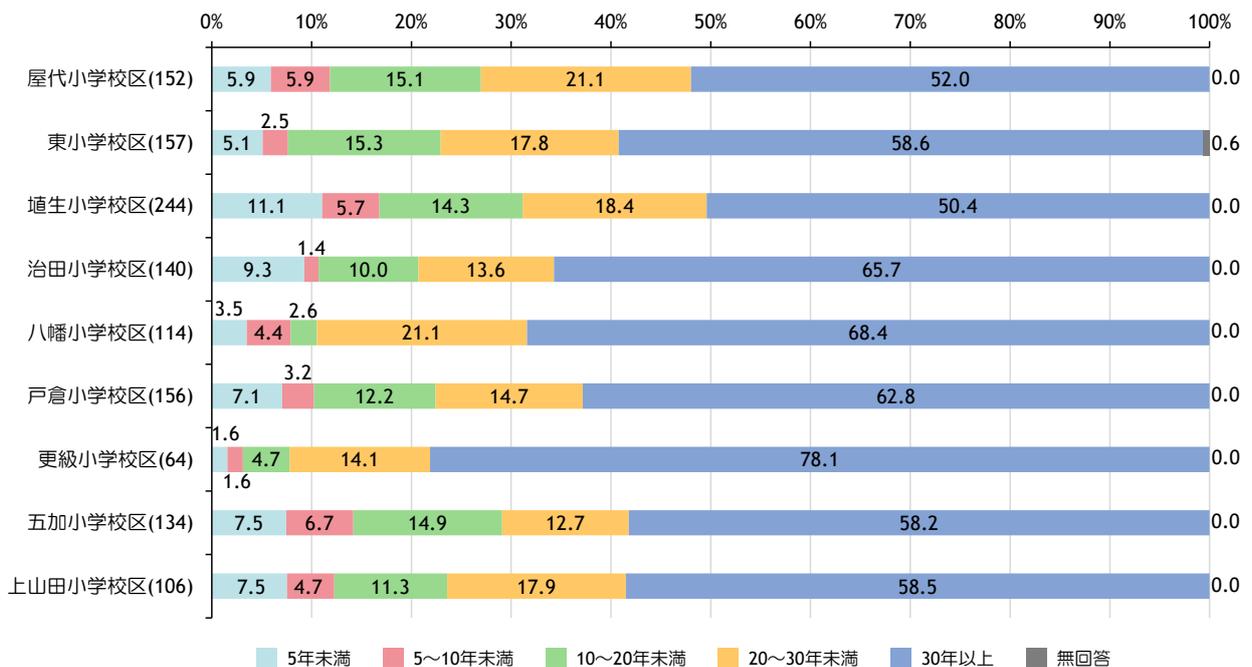


図 2-7-3 居住区域別居住年数の回答割合

3. 調査の結果

(1) 市政への満足度と重要度

① 市政への満足度

<設問について>

第二次千曲市総合計画に掲げた達成方針 32 項目（巻末資料参照）に対する満足度について、「そう思う」「ややそう思う」「あまりそう思わない」「そう思わない」「わからない」の 5 段階のうち、該当する 1 つについて回答を得た。

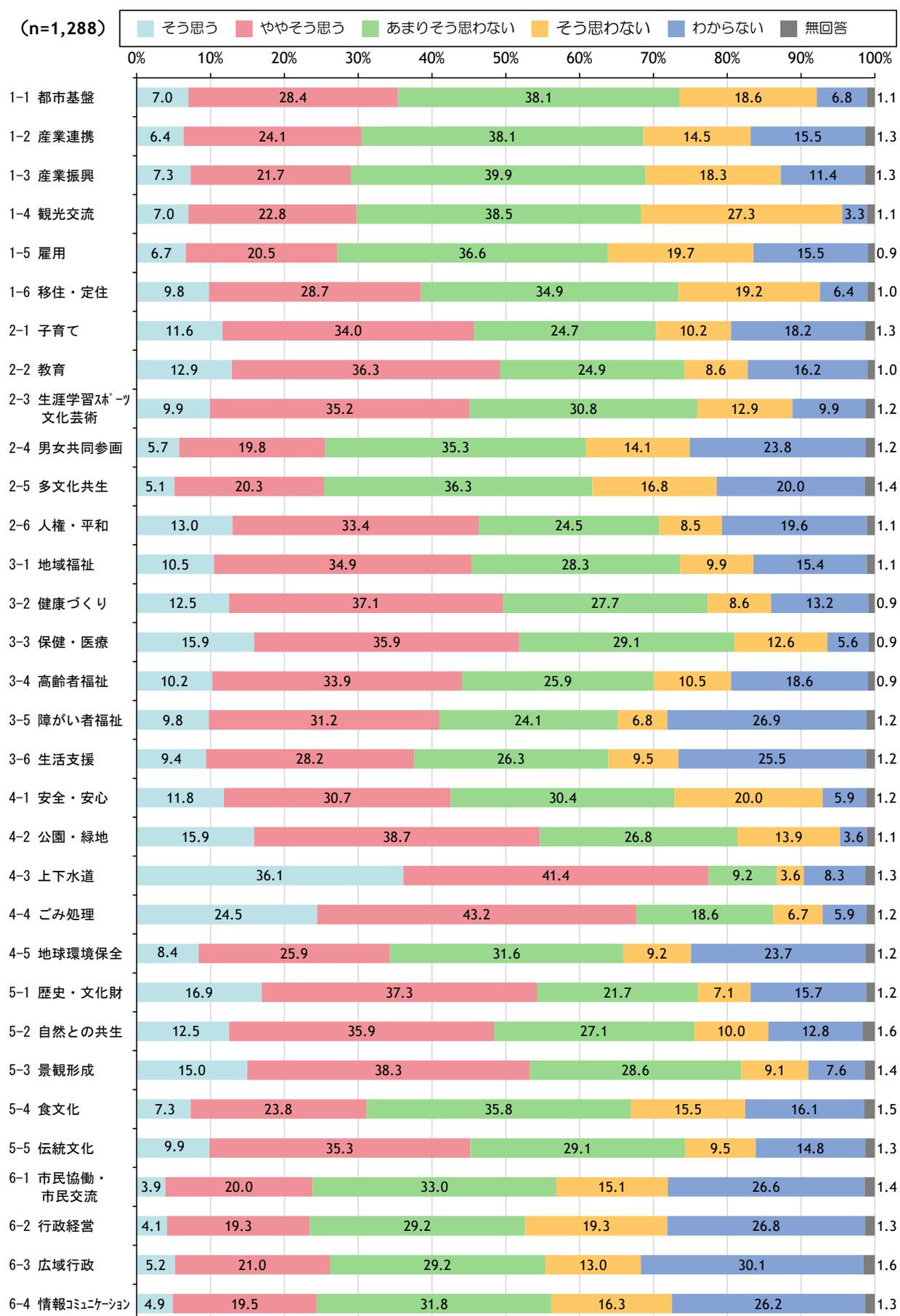
「そう思う」と「ややそう思う」の 2 つを合わせた“満足度が高い”項目をみると、最も高い項目は「上下水道(77.5%)」である。次いで「ごみ処理(67.7%)」「公園・緑地(54.6%)」「歴史・文化財(54.2%)」の順となっている。

「あまりそう思わない」と「そう思わない」の 2 つを合わせた“満足度が低い”項目を見ると、最も低い項目は「観光交流(65.8%)」である。次いで「産業振興(58.2%)」「都市基盤(56.7%)」の順となっている。

「第二次千曲市総合計画」の目標体系別（巻末資料参照）に見ると、「基本目標④(災害に強く、安全で心穏やかに暮らせるまち)」に該当する項目の満足度が高く、「公園・緑地(54.6%)」「上下水道(77.5%)」「ごみ処理(67.7%)」が 5 割を超えている。

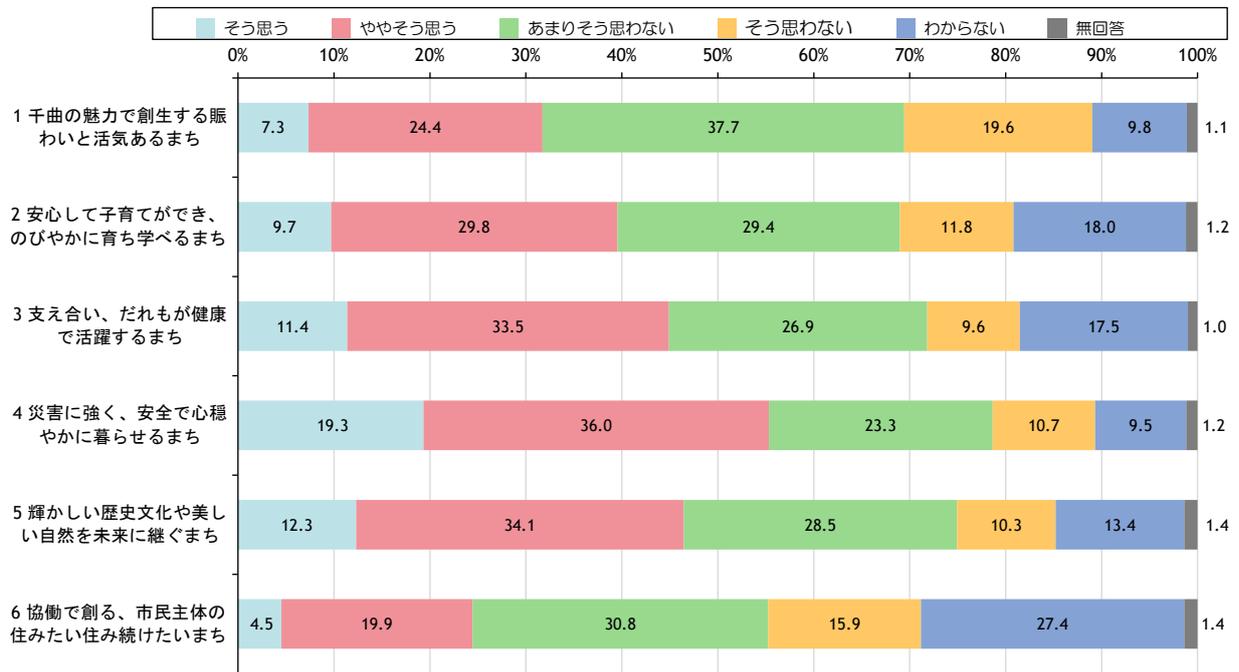
一方、「基本目標⑥(協働で創る、市民主体の住みたい住み続けたいまち)」に該当する項目の満足度は低く、「市民協働・市民交流(23.9%)」「行政経営(23.4%)」「広域行政(26.2%)」「情報コミュニケーション(24.4%)」全ての項目が 3 割以下となっている。

図 3-1-1-1 市政への満足度回答割合



「そう思う」と「ややそう思う」の2つを合わせた“満足度が高い”項目を基本目標ごとでみると、「4 災害に強く、安全で心穏やかに暮らせるまち」が55.3%と最も高くなっている。「あまりそう思わない」と「そう思わない」の2つを合わせた“満足度が低い”項目を見ると、「6 協働で創る、市民主体の住みたい住み続けたいまち」が最も低く24.4%となった。

図 3-1-1-2 市政への満足度回答割合(基本目標ごと)



<満足度の平均スコア>

32項目の市政への満足度について、「そう思う」に+10点、「ややそう思う」に+5点、「あまりそう思わない」に-5点、「そう思わない」に-10点の点数を与え、平均スコアを求めた。これによると平均スコアの最大は+10点、最小は-10点であり点数が大きいほど満足度が高いことになる。

平均スコアが最も高い項目は、「上下水道(4.92)」である。次いで「ごみ処理(3.05)」「歴史・文化財(1.78)」「景観形成(1.09)」の順となっている。

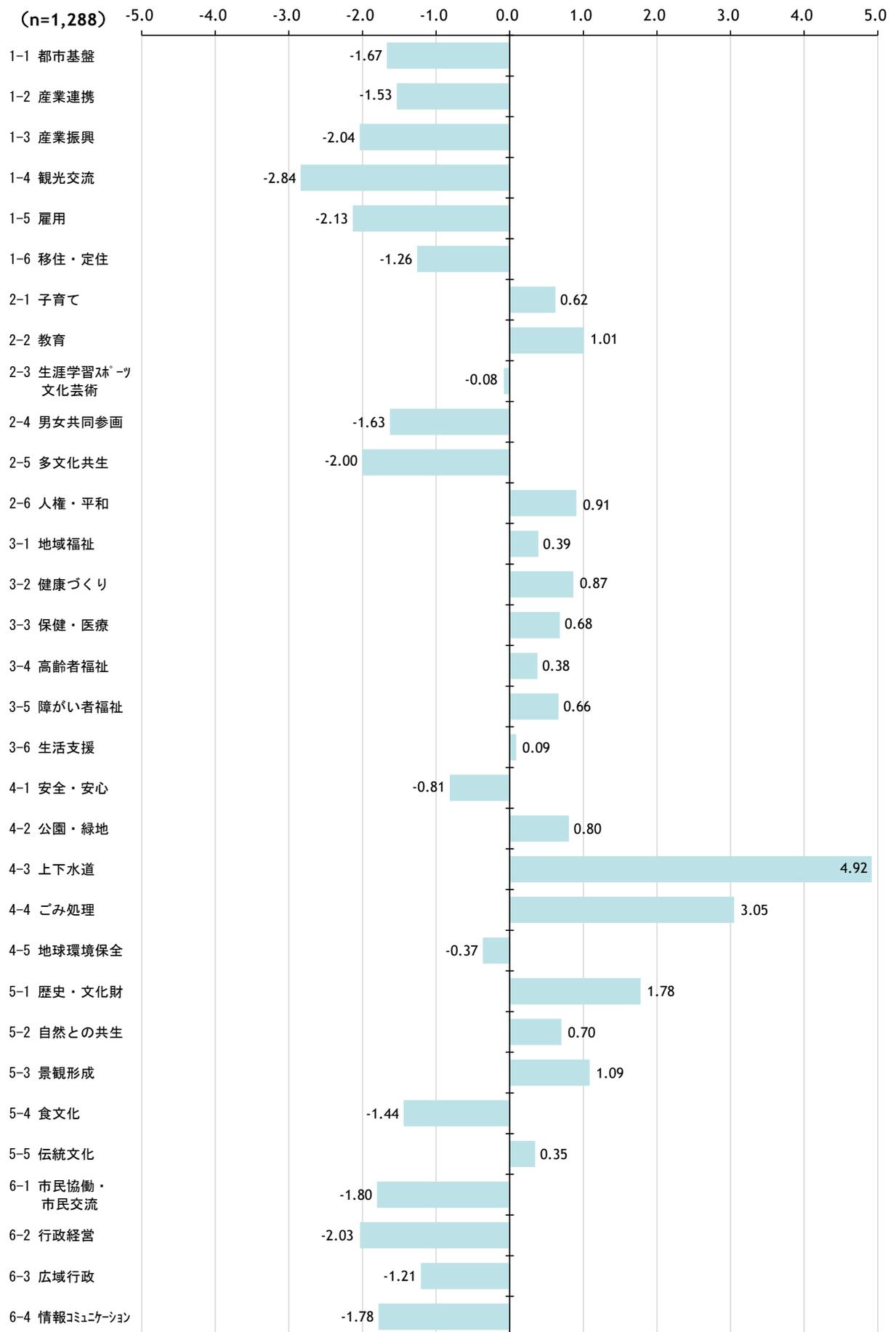
平均スコアが最も低い項目は、「観光交流(-2.84)」である。次いで「雇用(-2.13)」「産業振興(-2.04)」「行政経営(-2.03)」「多文化共生(-2.00)」の順となっている。

32項目全体の平均スコアは-0.20であった。

図 3-1-2 満足度平均スコア（ランク順）

| ランク | 項 目 | ポイント数 |
|-----|------------------|---------|
| 1 | 4-3 上下水道 | 4.92 P |
| 2 | 4-4 ごみ処理 | 3.05 P |
| 3 | 5-1 歴史・文化財 | 1.78 P |
| 4 | 5-3 景観形成 | 1.09 P |
| 5 | 2-2 教育 | 1.01 P |
| 6 | 2-6 人権・平和 | 0.91 P |
| 7 | 3-2 健康づくり | 0.87 P |
| 8 | 4-2 公園・緑地 | 0.80 P |
| 9 | 5-2 自然との共生 | 0.70 P |
| 10 | 3-3 保健・医療 | 0.68 P |
| 11 | 3-5 障がい者福祉 | 0.66 P |
| 12 | 2-1 子育て | 0.62 P |
| 13 | 3-1 地域福祉 | 0.39 P |
| 14 | 3-4 高齢者福祉 | 0.38 P |
| 15 | 5-5 伝統文化 | 0.35 P |
| 16 | 3-6 生活支援 | 0.09 P |
| 17 | 2-3 生涯学習スポーツ文化芸術 | -0.08 P |
| 18 | 4-5 地球環境保全 | -0.37 P |
| 19 | 4-1 安全・安心 | -0.81 P |
| 20 | 6-3 広域行政 | -1.21 P |
| 21 | 1-6 移住・定住 | -1.26 P |
| 22 | 5-4 食文化 | -1.44 P |
| 23 | 1-2 産業連携 | -1.53 P |
| 24 | 2-4 男女共同参画 | -1.63 P |
| 25 | 1-1 都市基盤 | -1.67 P |
| 26 | 6-4 情報コミュニケーション | -1.78 P |
| 27 | 6-1 市民協働・市民交流 | -1.80 P |
| 28 | 2-5 多文化共生 | -2.00 P |
| 29 | 6-2 行政経営 | -2.03 P |
| 30 | 1-3 産業振興 | -2.04 P |
| 31 | 1-5 雇用 | -2.13 P |
| 32 | 1-4 観光交流 | -2.84 P |

図 3-1-3 満足度の平均スコア（項目順）



<性別・年齢別の満足度平均スコア>

性別では、1位から3位までが同じ項目(上下水道、ごみ処理、歴史・文化財)となっている。

年齢別では、「上下水道」が18・19歳を除く全ての年齢層で1位となっている。また、70歳以上を除く全ての年齢層で「歴史・文化財」が5位以内に入っている。

| | | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 |
|----------------|-------------------|-----------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 全体 (n=1288) | | 上下水道 (4.92P) | ごみ処理 (3.05P) | 歴史・文化財 (1.78P) | 景観形成 (1.09P) | 教育 (1.01P) |
| 性別 | 男性 (n=580) | 上下水道 (5.30P) | ごみ処理 (3.14P) | 歴史・文化財 (1.49P) | 人権・平和 (1.01P) | 保健・医療 (0.94P) |
| | 女性 (n=697) | 上下水道 (4.61P) | ごみ処理 (3.02P) | 歴史・文化財 (2.05P) | 景観形成 (1.90P) | 教育 (1.28P) |
| 年齢別 | 18・19歳 (n=36) | 景観形成 (5.28P) | 上下水道 (5.14P) | 自然との共生 (5.00P) | 歴史・文化財 (4.31P) | 公園・緑地 (4.03P) |
| | 20～29歳 (n=101) | 上下水道 (5.74P) | 歴史・文化財 (3.22P) | 自然との共生 (2.87P) | ごみ処理 (2.67P) | 景観形成 (2.52P) |
| | 30～39歳 (n=150) | 上下水道 (4.40P) | 自然との共生 (2.18P) | 歴史・文化財 (2.08P) | 公園・緑地 (1.91P) | ごみ処理 (1.85P) |
| | 40～49歳 (n=218) | 上下水道 (4.38P) | ごみ処理 (1.87P) | 公園・緑地 (1.54P) | 歴史・文化財 (1.38P) | 景観形成 (0.62P) |
| | 50～59歳 (n=232) | 上下水道 (4.30P) | ごみ処理 (2.39P) | 歴史・文化財 (1.87P) | 伝統文化 (0.87P) | 景観形成 (0.83P) |
| | 60～69歳 (n=239) | 上下水道 (5.13P) | ごみ処理 (3.69P) | 教育 (1.26P) | 健康づくり (1.20P) | 歴史・文化財 (1.16P) |
| | 70歳以上 (n=302) | 上下水道 (5.62P) | ごみ処理 (4.98P) | 保健・医療 (2.25P) | 健康づくり (2.09P) | 人権・平和 (1.77P) |

<居住区域別の満足度平均スコア>

居住区域別では、全ての地域で「上下水道」が1位「ごみ処理」が2位となっている。
また、「歴史・文化財」が治田小学校区を除く全ての地域で5位以内に入っている。

| | | 1 位 | 2 位 | 3 位 | 4 位 | 5 位 | 5 位 |
|-----------------------|------------------------|-----------------|-----------------|-------------------|------------------|-------------------|-------------------|
| 居 住 区 域 別 | 屋代 小学校区 (n=152) | 上下水道 (5.17P) | ごみ処理 (3.05P) | 歴史・文化財 (2.75P) | 公園・緑地 (1.75P) | 人権・平和 (1.26P) | |
| | 東 小学校区 (n=157) | 上下水道 (5.58P) | ごみ処理 (3.41P) | 歴史・文化財 (2.77P) | 景観形成 (2.26P) | 公園・緑地 (2.10P) | 自然との共生 (2.10P) |
| | 埴生 小学校区 (n=244) | 上下水道 (4.77P) | ごみ処理 (2.55P) | 歴史・文化財 (2.18P) | 人権・平和 (1.42P) | 教育 (1.29P) | |
| | 治田 小学校区 (n=140) | 上下水道 (5.32P) | ごみ処理 (3.42P) | 障がい者福祉 (2.29P) | 公園・緑地 (1.98P) | 人権・平和 (1.43P) | |
| | 八幡 小学校区 (n=114) | 上下水道 (4.56P) | ごみ処理 (2.88P) | 歴史・文化財 (1.81P) | 景観形成 (1.16P) | 健康づくり (0.80P) | |
| | 戸倉 小学校区 (n=156) | 上下水道 (4.97P) | ごみ処理 (3.41P) | 教育 (1.55P) | 景観形成 (1.39P) | 歴史・文化財 (1.26P) | |
| | 更級 小学校区 (n=64) | 上下水道 (5.00P) | ごみ処理 (2.78P) | 教育 (1.75P) | 伝統文化 (1.35P) | 歴史・文化財 (1.19P) | |
| | 五加 小学校区 (n=134) | 上下水道 (4.40P) | ごみ処理 (2.88P) | 歴史・文化財 (1.78P) | 公園・緑地 (1.33P) | 健康づくり (0.90P) | |
| | 上山田 小学校区 (n=106) | 上下水道 (4.58P) | ごみ処理 (3.35P) | 保健・医療 (1.27P) | 人権・平和 (0.90P) | 歴史・文化財 (0.90P) | |

② 市政にとっての重要度

<設問について>

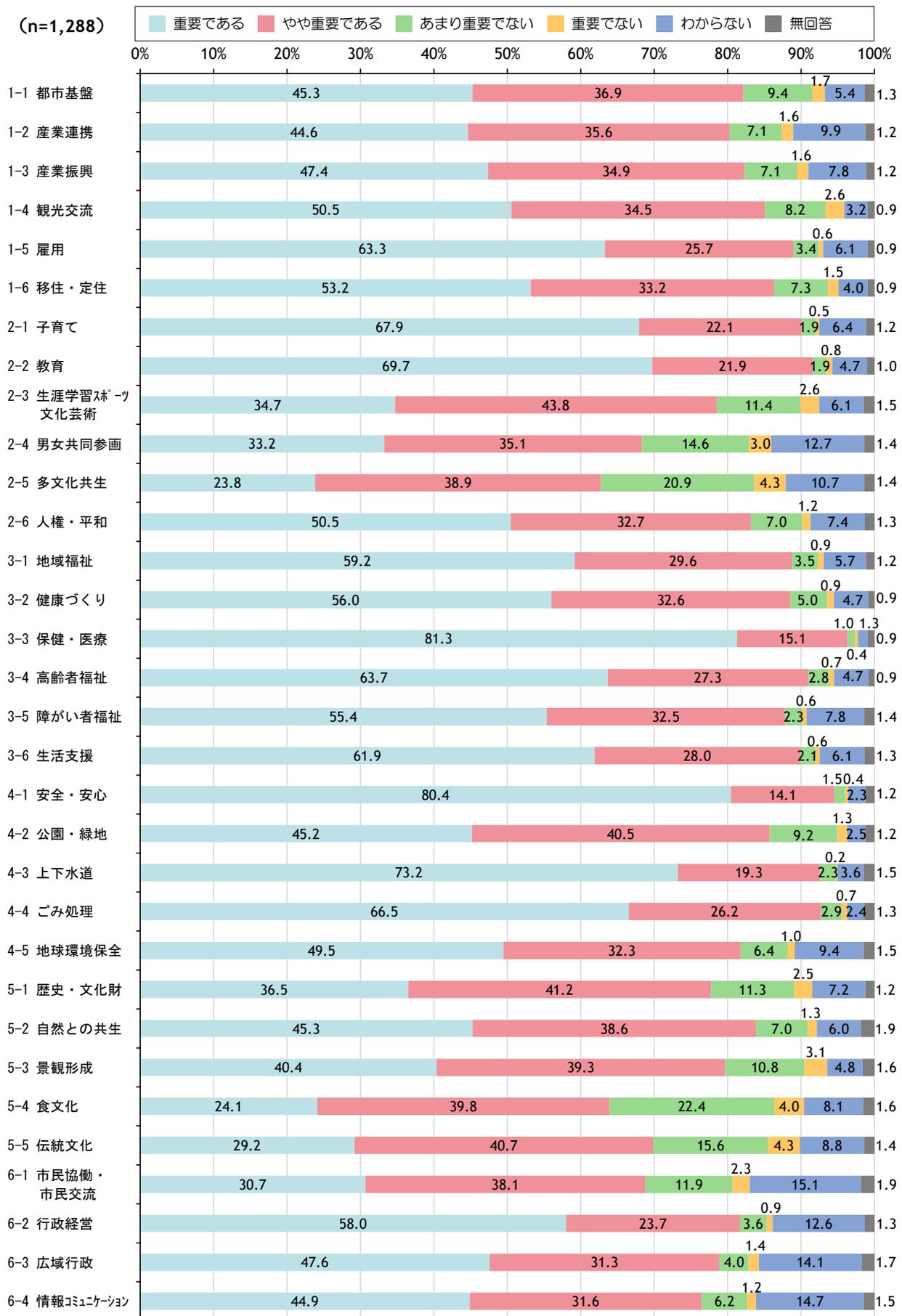
第二次千曲市総合計画に揚げた達成方針 32 項目（巻末資料参照）に対する重要度について、「重要である」「やや重要である」「あまり重要でない」「重要でない」「わからない」の 5 段階のうち、該当する 1 つについて回答を得た。

「重要である」の割合が最も高い項目は、「保健・医療(81.3%)」である。次いで「安全・安心(80.4%)」「上下水道(73.2%)」の順となっており 7 割を超えている。また、「教育(69.7%)」「子育て(67.9%)」「ごみ処理(66.5%)」「雇用(63.3%)」が、6 割を超えている。

一方、重要度が低い項目では、「多文化共生(23.8%)」が最も低く、次いで「食文化(24.1%)」「伝統文化(29.2%)」の順となっている。

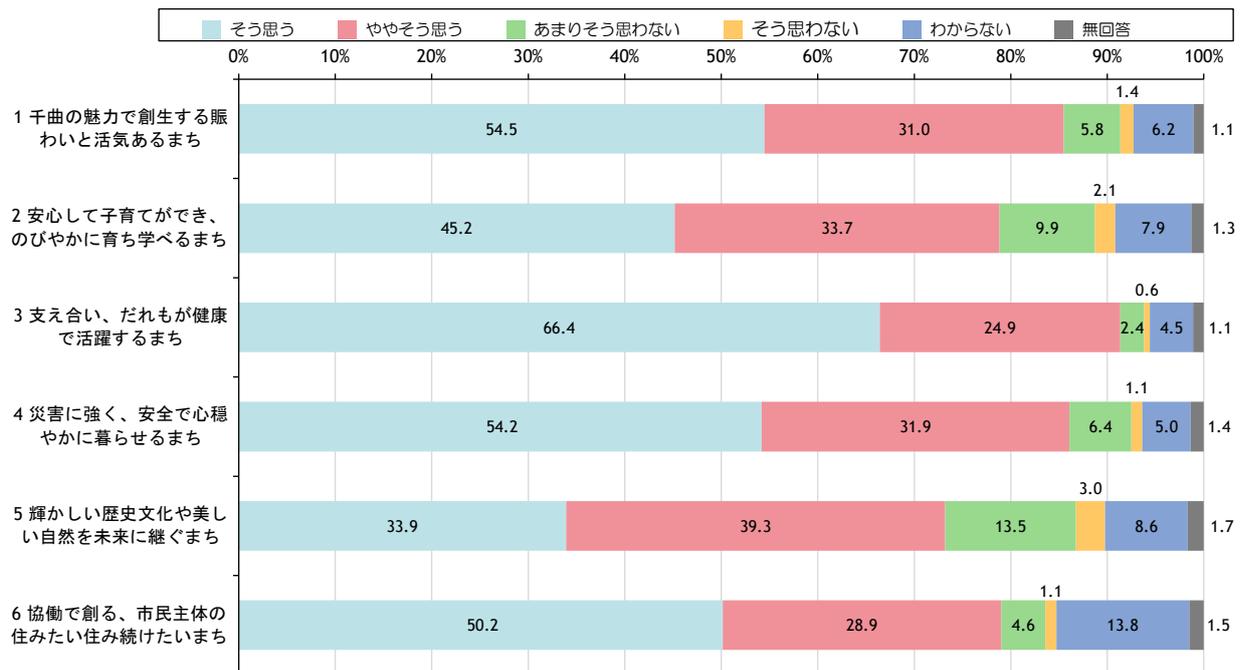
「第二次千曲市総合計画」の目標体系別（巻末資料参照）に見ると、「基本目標③(支え合い、だれもが健康で活躍するまち)」に該当する項目の「重要である」の割合が高く、「地域福祉(59.2%)」「健康づくり(56.0%)」「保健・医療(81.3%)」「高齢者福祉(63.7%)」「障がい者福祉(55.4%)」「生活支援(61.9%)」と全ての項目が 5 割を超えている。

図 3-1-4-1 市政にとっての重要度回答割合



「重要である」の割合が最も高い項目を基本目標ごとにみると、「3 支え合い、だれもが健康で活躍するまち」が66.4%と最も高くなっている。一方、重要度が低い項目では、「5 輝かしい歴史文化や美しい自然を未来に継ぐまち」が33.9%と最も低く、次いで「2 安心して子育てができ、のびやかに育ち学べるまち」が45.2%という結果になった。

図 3-1-4-2 市政にとっての重要度回答割合(基本目標ごと)



<重要度の平均スコア>

満足度と同様に、市政への重要度についても、32項目ごとに「重要である」に+10点、「やや重要である」に+5点、「あまり重要でない」に-5点、「重要でない」に-10点の点数を与え、平均スコアを求めた。

平均スコアが最も高い項目は、「保健・医療(8.88)」である。次いで「安全・安心(8.75)」
「上下水道(8.28)」の順となっている。

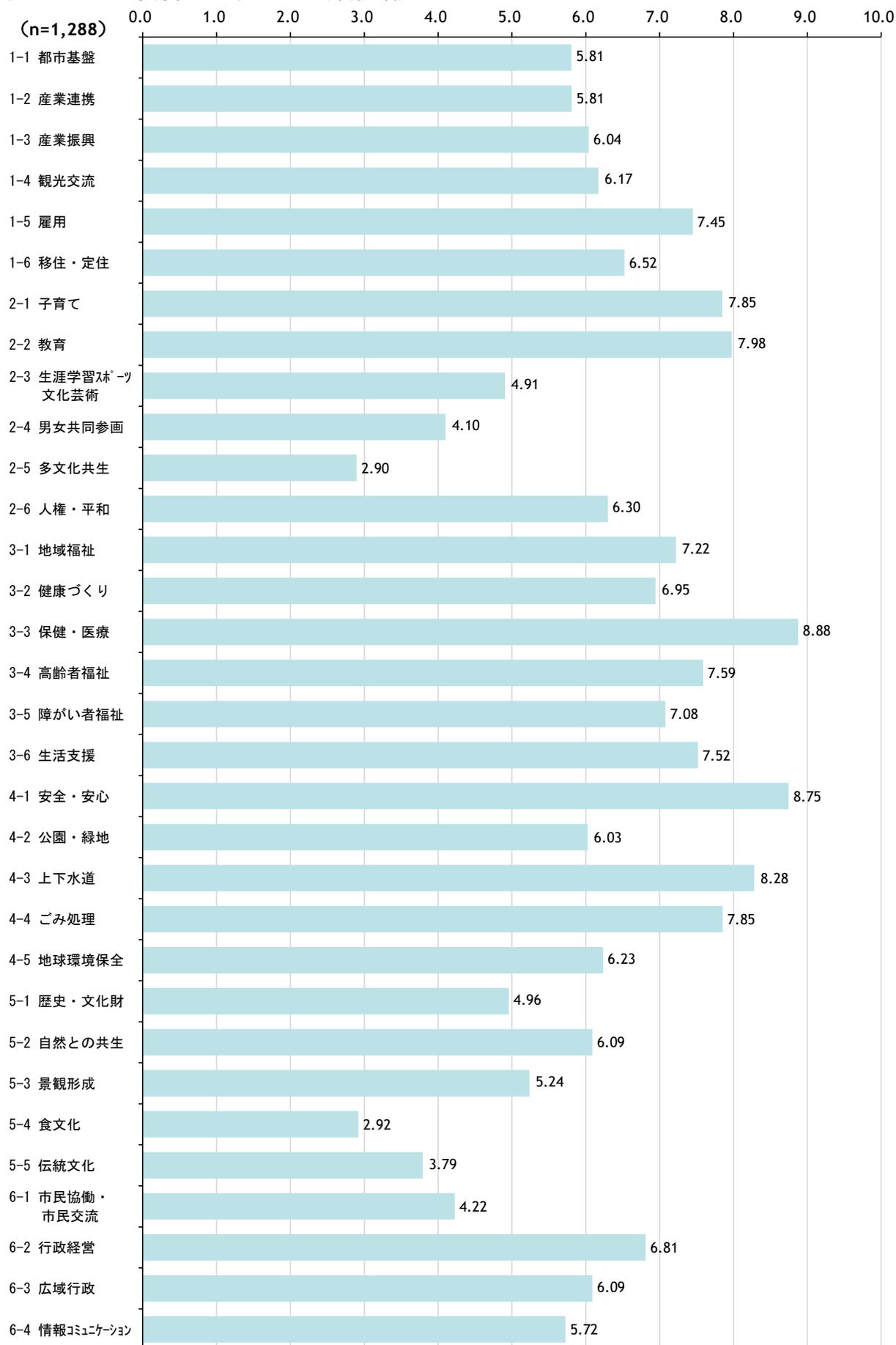
平均スコアが最も低い項目は、「多文化共生(2.90)」である。次いで「食文化(2.92)」
「伝統文化(3.79)」 「男女共同参画(4.10)」の順となっている。

32項目全体の平均スコアは6.25であった。

図 3-1-5 重要度平均スコア（ランク順）

| ランク | 項目 | ポイント数 |
|-----|-----------------|--------|
| 1 | 3-3 保健・医療 | 8.88 P |
| 2 | 4-1 安全・安心 | 8.75 P |
| 3 | 4-3 上下水道 | 8.28 P |
| 4 | 2-2 教育 | 7.98 P |
| 5 | 4-4 ごみ処理 | 7.85 P |
| 6 | 2-1 子育て | 7.85 P |
| 7 | 3-4 高齢者福祉 | 7.59 P |
| 8 | 3-6 生活支援 | 7.52 P |
| 9 | 1-5 雇用 | 7.45 P |
| 10 | 3-1 地域福祉 | 7.22 P |
| 11 | 3-5 障がい者福祉 | 7.08 P |
| 12 | 3-2 健康づくり | 6.95 P |
| 13 | 6-2 行政経営 | 6.81 P |
| 14 | 1-6 移住・定住 | 6.52 P |
| 15 | 2-6 人権・平和 | 6.30 P |
| 16 | 4-5 地球環境保全 | 6.23 P |
| 17 | 1-4 観光交流 | 6.17 P |
| 18 | 6-3 広域行政 | 6.09 P |
| 19 | 5-2 自然との共生 | 6.09 P |
| 20 | 1-3 産業振興 | 6.04 P |
| 21 | 4-2 公園・緑地 | 6.03 P |
| 22 | 1-2 産業連携 | 5.81 P |
| 23 | 1-1 都市基盤 | 5.81 P |
| 24 | 6-4 情報コミュニケーション | 5.72 P |
| 25 | 5-3 景観形成 | 5.24 P |
| 26 | 5-1 歴史・文化財 | 4.96 P |
| 27 | 2-3 生涯学習・文化芸術 | 4.91 P |
| 28 | 6-1 市民協働・市民交流 | 4.22 P |
| 29 | 2-4 男女共同参画 | 4.10 P |
| 30 | 5-5 伝統文化 | 3.79 P |
| 31 | 5-4 食文化 | 2.92 P |
| 32 | 2-5 多文化共生 | 2.90 P |

図 3-1-6 重要度の平均スコア（項目順）



<性別・年齢別の重要度平均スコア>

性別では、1位から3位まで同じ項目、順位(保健・医療、安全・安心、上下水道)となっている。

年齢別では、「保健・医療」「安全・安心」「上下水道」が全ての年齢層で5位以内となっている。また、「教育」も60～69歳を除くすべての年齢層で5位以内となっている。

| | | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 | 5位 |
|----------------|-------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|----------------|
| 全体 (n=1288) | | 保健・医療 (8.88P) | 安全・安心 (8.75P) | 上下水道 (8.28P) | 教育 (7.98P) | ごみ処理 (7.85P) | 子育て (7.85P) |
| 性別 | 男性 (n=580) | 保健・医療 (8.72P) | 安全・安心 (8.58P) | 上下水道 (8.22P) | 教育 (7.81P) | 子育て (7.77P) | |
| | 女性 (n=697) | 保健・医療 (9.02P) | 安全・安心 (8.91P) | 上下水道 (8.33P) | ごみ処理 (8.11P) | 教育 (8.10P) | |
| 年齢別 | 18・19歳 (n=36) | 保健・医療 (9.03P) | 安全・安心 (8.33P) | 上下水道 (7.78P) | 教育 (7.64P) | 公園・緑地 (7.64P) | |
| | 20～29歳 (n=101) | 安全・安心 (8.47P) | 保健・医療 (8.22P) | 教育 (8.07P) | 子育て (7.72P) | 上下水道 (7.67P) | |
| | 30～39歳 (n=150) | 保健・医療 (9.23P) | 子育て (8.79P) | 上下水道 (8.79P) | 安全・安心 (8.66P) | 教育 (8.36P) | |
| | 40～49歳 (n=218) | 保健・医療 (8.94P) | 安全・安心 (8.72P) | 上下水道 (7.79P) | 教育 (7.76P) | 高齢者福祉 (7.64P) | |
| | 50～59歳 (n=232) | 安全・安心 (9.02P) | 保健・医療 (8.64P) | 高齢者福祉 (7.90P) | ごみ処理 (7.84P) | 教育 (7.82P) | |
| | 60～69歳 (n=239) | 保健・医療 (8.93P) | 安全・安心 (8.57P) | 上下水道 (8.38P) | ごみ処理 (8.01P) | 子育て (7.99P) | |
| | 70歳以上 (n=302) | 保健・医療 (9.04P) | 上下水道 (8.99P) | 安全・安心 (8.95P) | ごみ処理 (8.42P) | 教育 (8.10P) | |

<居住区域別の重要度平均スコア>

居住区域別では、すべての地域で「上下水道」が3位となっている。また、全ての居住区域で「保健・医療」「安全・安心」が1位または2位となっている。そのほか八幡小学校区、五加小学校区を除くすべての地域で「教育」が5位以内となった。

| | | 1 位 | 2 位 | 3 位 | 4 位 | 5 位 |
|-----------------------|------------------------|------------------|------------------|-----------------|-----------------|------------------|
| 居 住 区 域 別 | 屋代 小学校区 (n=152) | 保健・医療 (8.95P) | 安全・安心 (8.75P) | 上下水道 (8.51P) | 教育 (8.49P) | 子育て (8.29P) |
| | 東 小学校区 (n=157) | 安全・安心 (8.69P) | 保健・医療 (8.62P) | 上下水道 (8.30P) | ごみ処理 (8.09P) | 教育 (8.06P) |
| | 埴生 小学校区 (n=244) | 保健・医療 (8.87P) | 安全・安心 (8.79P) | 上下水道 (8.40P) | 教育 (8.06P) | 生活支援 (7.91P) |
| | 治田 小学校区 (n=140) | 保健・医療 (8.85P) | 安全・安心 (8.61P) | 上下水道 (8.31P) | 子育て (8.25P) | 教育 (8.21P) |
| | 八幡 小学校区 (n=114) | 安全・安心 (8.67P) | 保健・医療 (8.55P) | 上下水道 (7.85P) | ごみ処理 (7.59P) | 高齢者福祉 (7.50P) |
| | 戸倉 小学校区 (n=156) | 安全・安心 (9.12P) | 保健・医療 (9.10P) | 上下水道 (8.56P) | 生活支援 (8.18P) | 教育 (8.13P) |
| | 更級 小学校区 (n=64) | 保健・医療 (8.67P) | 安全・安心 (8.39P) | 上下水道 (8.10P) | ごみ処理 (7.86P) | 教育 (7.73P) |
| | 五加 小学校区 (n=134) | 保健・医療 (9.09P) | 安全・安心 (8.85P) | 上下水道 (7.93P) | 子育て (7.84P) | ごみ処理 (7.77P) |
| | 上山田 小学校区 (n=106) | 保健・医療 (9.25P) | 安全・安心 (8.90P) | 上下水道 (8.41P) | 教育 (7.95P) | ごみ処理 (7.90P) |

③ 満足度と重要度の相関

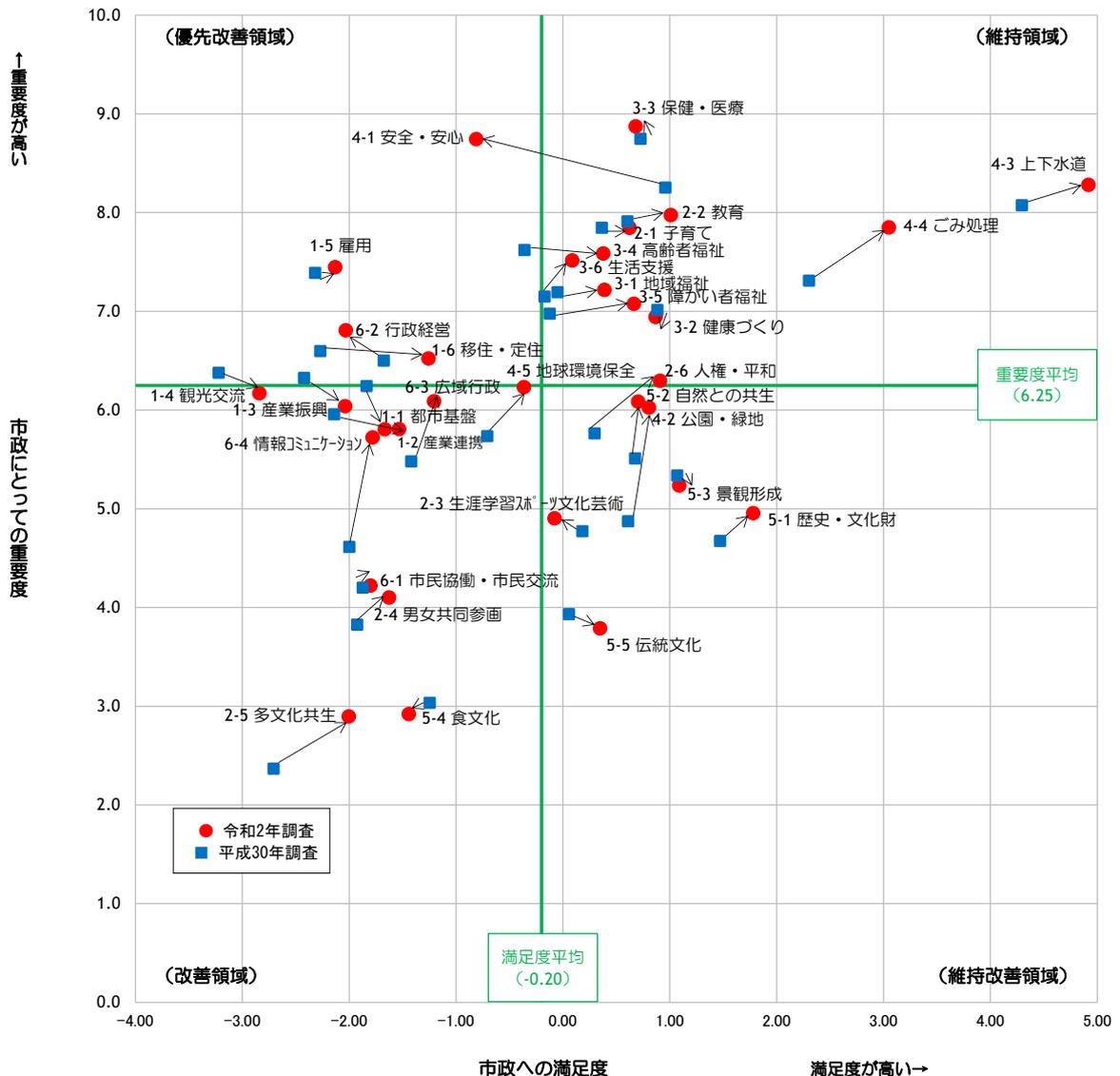
32項目について、市政への満足度平均スコアと、市政にとっての重要度平均スコアの相関を示した。

この図では、より左上にある項目ほど「満足度が低く、かつ重要度が高い」ことになり、今後の市政の重点課題になるものと考えられる。

平成30年度に比べ満足度が低く、重要度が高くなった項目は「安全・安心」「行政経営」「生涯学習スポーツ文化芸術」などがあげられる。

また、満足度が高く、重要度も高くなった項目は「上下水道」「ごみ処理」「人権・平和」「多文化共生」などがあげられる。

図 3-1-7 市政への満足度と重要度の相関図(平成30年度との比較)



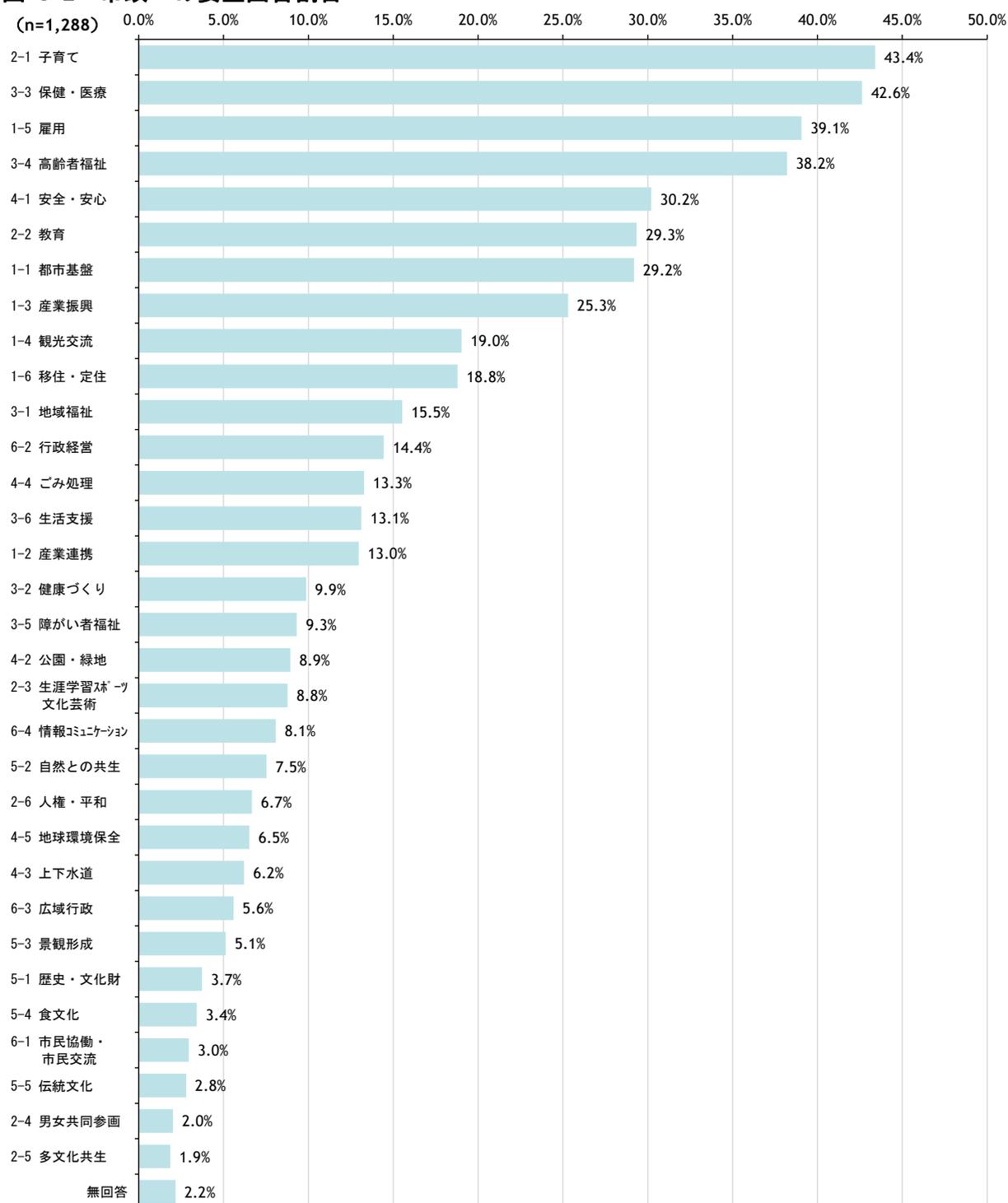
(2) 市政への要望

<設問について>

第二次千曲市総合計画に掲げた達成方針 32 項目（巻末資料参照）について、特に重要だと考える施策を 5 項目選び、回答を得た。

「子育て(43.4%)」「保健・医療(42.6%)」が 4 割以上、「雇用(39.1%)」「高齢者福祉(38.2%)」が 4 割近くと高い割合となっている。

図 3-2 市政への要望回答割合



<性別・年齢別の市政への要望>

性別では、順位は異なっているが同じ項目(子育て、高齢者福祉、保健・医療、雇用)が5位以内となっている。

年齢別では、「保健・医療」が全ての年齢層で5位以内となっている。また、60歳未満の年齢層で「子育て」の順位が1位となった。

| | | 1 位 | 2 位 | 3 位 | 4 位 | 5 位 |
|-----------------|--------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 全 体 (n=1288) | | 子 育 て (43.4%) | 保 健 ・ 医 療 (42.6%) | 雇 用 (39.1%) | 高 齢 者 福 祉 (38.2%) | 安 全 ・ 安 心 (30.2%) |
| 性 別 | 男 性 (n=580) | 子 育 て (42.6%) | 保 健 ・ 医 療 (39.8%) | 雇 用 (39.3%) | 都 市 基 盤 (33.1%) | 高 齢 者 福 祉 (31.2%) |
| | 女 性 (n=697) | 保 健 ・ 医 療 (45.2%) | 高 齢 者 福 祉 (44.2%) | 子 育 て (44.0%) | 雇 用 (38.9%) | 教 育 (31.7%) |
| 年 齢 別 | 18・19 歳 (n=36) | 子 育 て (50.0%) | 教 育 (41.7%) | 保 健 ・ 医 療 (38.9%) | 安 全 ・ 安 心 (38.9%) | 高 齢 者 福 祉 (33.3%) |
| | 20～29 歳 (n=101) | 子 育 て (51.5%) | 雇 用 (43.6%) | 保 健 ・ 医 療 (41.6%) | 高 齢 者 福 祉 (35.6%) | 都 市 基 盤 (30.7%) |
| | 30～39 歳 (n=150) | 子 育 て (66.0%) | 保 健 ・ 医 療 (43.3%) | 教 育 (42.0%) | 雇 用 (36.0%) | 安 全 ・ 安 心 (30.7%) |
| | 40～49 歳 (n=218) | 子 育 て (51.4%) | 保 健 ・ 医 療 (44.5%) | 雇 用 (39.4%) | 教 育 (37.6%) | 高 齢 者 福 祉 (31.7%) |
| | 50～59 歳 (n=232) | 子 育 て (40.9%) | 保 健 ・ 医 療 (40.9%) | 雇 用 (39.7%) | 安 全 ・ 安 心 (39.2%) | 高 齢 者 福 祉 (35.8%) |
| | 60～69 歳 (n=239) | 雇 用 (43.9%) | 保 健 ・ 医 療 (42.7%) | 高 齢 者 福 祉 (41.4%) | 子 育 て (39.3%) | 都 市 基 盤 (31.4%) |
| | 70 歳 以上 (n=302) | 高 齢 者 福 祉 (50.7%) | 保 健 ・ 医 療 (43.7%) | 雇 用 (35.4%) | 産 業 振 興 (29.8%) | 都 市 基 盤 (29.1%) |

<居住区域別の市政への要望>

居住区域別では、全ての地域で「保健・医療」「雇用」「子育て」が4位以内となっている。また、屋代小学校区を除く地域で「高齢者福祉」が5位以内となっている。

| | | 1 位 | 2 位 | 3 位 | 4 位 | 5 位 | 5 位 |
|-----------------------|----------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 居 住 区 域 別 | 屋代 小学校区 (n=152) | 子育て (52.0%) | 保健・医療 (45.4%) | 雇用 (42.8%) | 都市基盤 (32.9%) | 教育 (31.6%) | |
| | 東 小学校区 (n=157) | 高齢者福祉 (43.9%) | 子育て (38.9%) | 保健・医療 (38.9%) | 雇用 (34.4%) | 教育 (32.5%) | 安全・安心 (32.5%) |
| | 埴生 小学校区 (n=244) | 子育て (48.8%) | 雇用 (43.0%) | 保健・医療 (42.2%) | 高齢者福祉 (38.9%) | 教育 (34.4%) | |
| | 治田 小学校区 (n=140) | 雇用 (42.9%) | 保健・医療 (40.7%) | 子育て (39.3%) | 都市基盤 (35.7%) | 高齢者福祉 (33.6%) | |
| | 八幡 小学校区 (n=114) | 子育て (42.1%) | 保健・医療 (41.2%) | 高齢者福祉 (40.4%) | 雇用 (39.5%) | 教育 (27.2%) | |
| | 戸倉 小学校区 (n=156) | 保健・医療 (46.8%) | 子育て (41.0%) | 高齢者福祉 (39.7%) | 雇用 (37.2%) | 安全・安心 (32.7%) | |
| | 更級 小学校区 (n=64) | 保健・医療 (43.8%) | 高齢者福祉 (37.5%) | 子育て (34.4%) | 雇用 (32.8%) | 安全・安心 (32.8%) | |
| | 五加 小学校区 (n=134) | 保健・医療 (45.5%) | 高齢者福祉 (43.3%) | 子育て (41.0%) | 雇用 (34.3%) | 都市基盤 (32.8%) | |
| | 上山田 小学校区 (n=106) | 子育て (44.3%) | 保健・医療 (39.6%) | 雇用 (38.7%) | 高齢者福祉 (34.9%) | 観光交流 (31.1%) | |

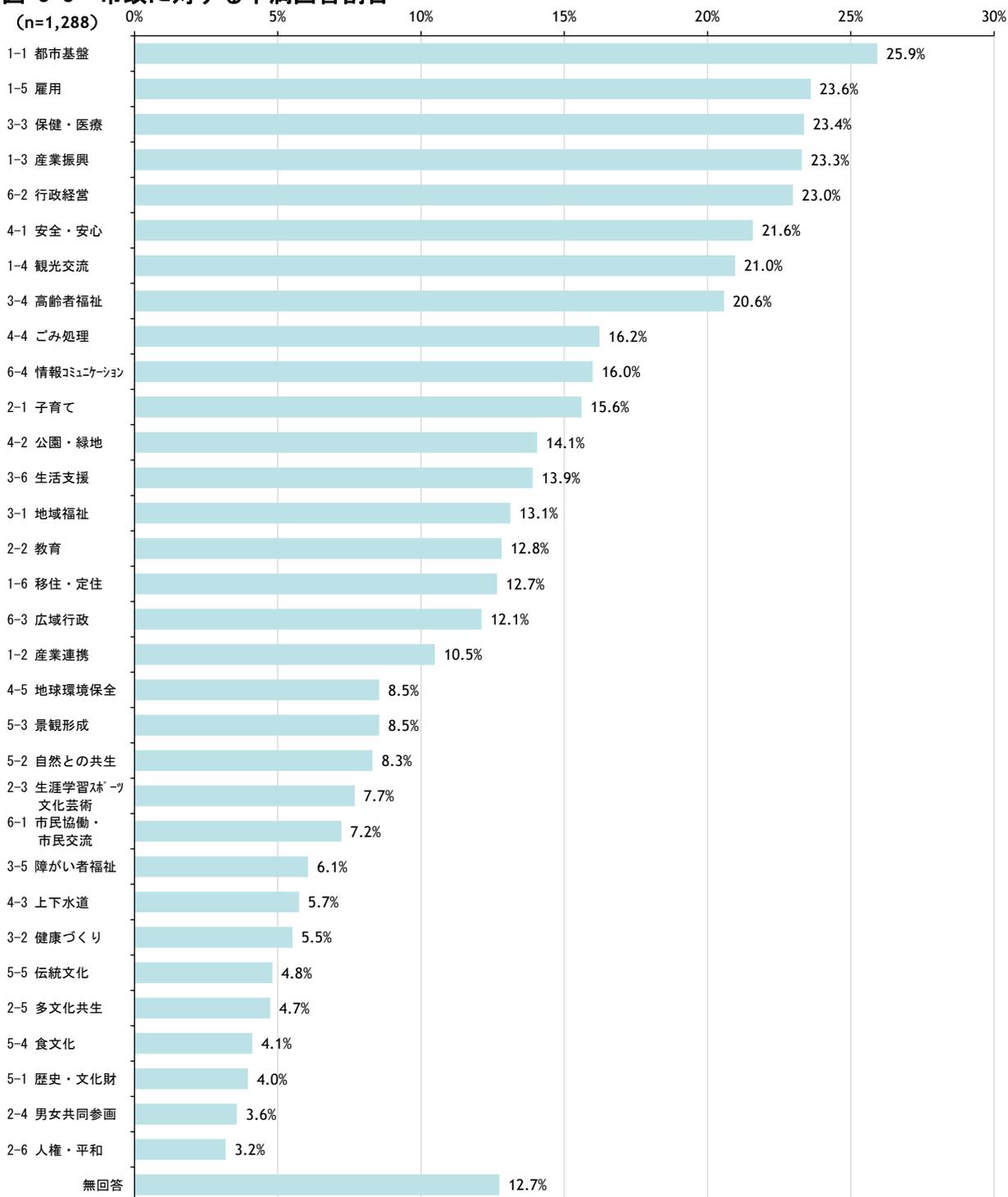
(3) 市政に対する不満

<設問について>

第二次千曲市総合計画に掲げた達成方針 32 項目（巻末資料参照）について、特に不満を感じる施策を 5 項目選び、回答を得た。

「都市基盤(25.9%)」が最も多く、次いで「雇用(23.6%)」「保健・医療(23.4%)」「産業振興(23.3%)」「行政経営(23.0%)」の順となっている。

図 3-3 市政に対する不満回答割合



<性別・年齢別の市政に対する不満>

性別では、1位は男性が「都市基盤」、女性が「保健・医療」となっており、2位は男性が「産業振興」、女性が「雇用」と項目が別々の結果となっている。

年齢別では、「都市基盤」が18・19歳を除き4位以内となっており、50歳未満で「保健・医療」も4位以内となっている。

| | | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 | 5位 | 5位 |
|----------------|-------------------|------------------|-----------------|------------------|------------------|------------------|-----------------|-----------------|
| 全体 (n=1288) | | 都市基盤 (25.9%) | 雇用 (23.6%) | 保健・医療 (23.4%) | 産業振興 (23.3%) | 行政経営 (23.0%) | | |
| 性別 | 男性 (n=580) | 都市基盤 (29.5%) | 産業振興 (26.9%) | 行政経営 (26.4%) | 雇用 (22.4%) | 観光交流 (21.7%) | | |
| | 女性 (n=697) | 保健・医療 (25.3%) | 雇用 (24.4%) | 安全・安心 (24.1%) | 都市基盤 (22.8%) | 高齢者福祉 (21.1%) | | |
| 年齢別 | 18・19歳 (n=36) | 教育 (30.6%) | 子育て (27.8%) | 安全・安心 (27.8%) | 保健・医療 (25.0%) | 産業振興 (22.2%) | 観光交流 (22.2%) | 地域福祉 (22.2%) |
| | 20～29歳 (n=101) | 保健・医療 (30.7%) | 雇用 (27.7%) | 都市基盤 (26.7%) | 行政経営 (23.8%) | ごみ処理 (22.8%) | | |
| | 30～39歳 (n=150) | 保健・医療 (31.3%) | ごみ処理 (26.0%) | 都市基盤 (24.0%) | 子育て (24.0%) | 雇用 (21.3%) | | |
| | 40～49歳 (n=218) | 保健・医療 (31.7%) | 都市基盤 (29.8%) | 雇用 (27.1%) | 産業振興 (24.8%) | 安全・安心 (24.8%) | | |
| | 50～59歳 (n=232) | 産業振興 (29.7%) | 行政経営 (28.9%) | 安全・安心 (28.0%) | 都市基盤 (26.7%) | 雇用 (26.7%) | | |
| | 60～69歳 (n=239) | 都市基盤 (27.6%) | 産業振興 (27.6%) | 雇用 (25.5%) | 観光交流 (23.0%) | 高齢者福祉 (22.2%) | | |
| | 70歳以上 (n=302) | 高齢者福祉 (29.5%) | 都市基盤 (22.8%) | 行政経営 (22.5%) | 観光交流 (21.2%) | 安全・安心 (19.2%) | | |

<居住区域別の市政に対する不満>

居住区域別では、すべての地域で「都市基盤」が4位以内となっている。また、「産業振興」が東・埴生・治田・八幡・更級小学校区では4位以内となっているのに対し、屋代・戸倉・五加・上山田小学校区では5位以内に入っていない。そのほか項目・順位ともばらつきが多い結果となった。

| | | 1 位 | 2 位 | 3 位 | 4 位 | 5 位 | 5 位 |
|-----------------------|----------------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|----------------|
| 居 住 区 域 別 | 屋代 小学校区 (n=152) | 都市基盤 (28.3%) | 保健・医療 (27.6%) | ごみ処理 (23.7%) | 安全・安心 (22.4%) | 高齢者福祉 (21.7%) | |
| | 東 小学校区 (n=157) | 都市基盤 (28.7%) | 産業振興 (24.2%) | 雇 用 (24.2%) | 高齢者福祉 (24.2%) | 安全・安心 (23.6%) | |
| | 埴生 小学校区 (n=244) | 産業振興 (27.0%) | 安全・安心 (25.8%) | 行政経営 (25.0%) | 都市基盤 (23.4%) | 保健・医療 (23.4%) | |
| | 治田 小学校区 (n=140) | 産業振興 (27.9%) | 雇 用 (27.1%) | 都市基盤 (25.7%) | 保健・医療 (22.9%) | 観光交流 (21.4%) | |
| | 八幡 小学校区 (n=114) | 都市基盤 (29.8%) | 高齢者福祉 (25.4%) | 産業振興 (24.6%) | 雇 用 (24.6%) | 子 育 て (22.8%) | |
| | 戸倉 小学校区 (n=156) | 行政経営 (27.6%) | 安全・安心 (26.3%) | 保健・医療 (23.7%) | 都市基盤 (22.4%) | 観光交流 (22.4%) | 雇 用 (22.4%) |
| | 更級 小学校区 (n=64) | 都市基盤 (29.7%) | 公園・緑地 (29.7%) | 行政経営 (29.7%) | 産業振興 (28.1%) | 観光交流 (28.1%) | |
| | 五加 小学校区 (n=134) | 保健・医療 (26.1%) | 雇 用 (25.4%) | 行政経営 (25.4%) | 都市基盤 (24.6%) | 観光交流 (23.9%) | |
| | 上山田 小学校区 (n=106) | 観光交流 (32.1%) | 保健・医療 (25.5%) | 都市基盤 (24.5%) | 雇 用 (24.5%) | 行政経営 (24.5%) | |

4. 千曲市まち・ひと・しごと創生総合戦略—平成28年度との比較—

(1) 具体的施策の比較

① 満足度と重要度の一覧

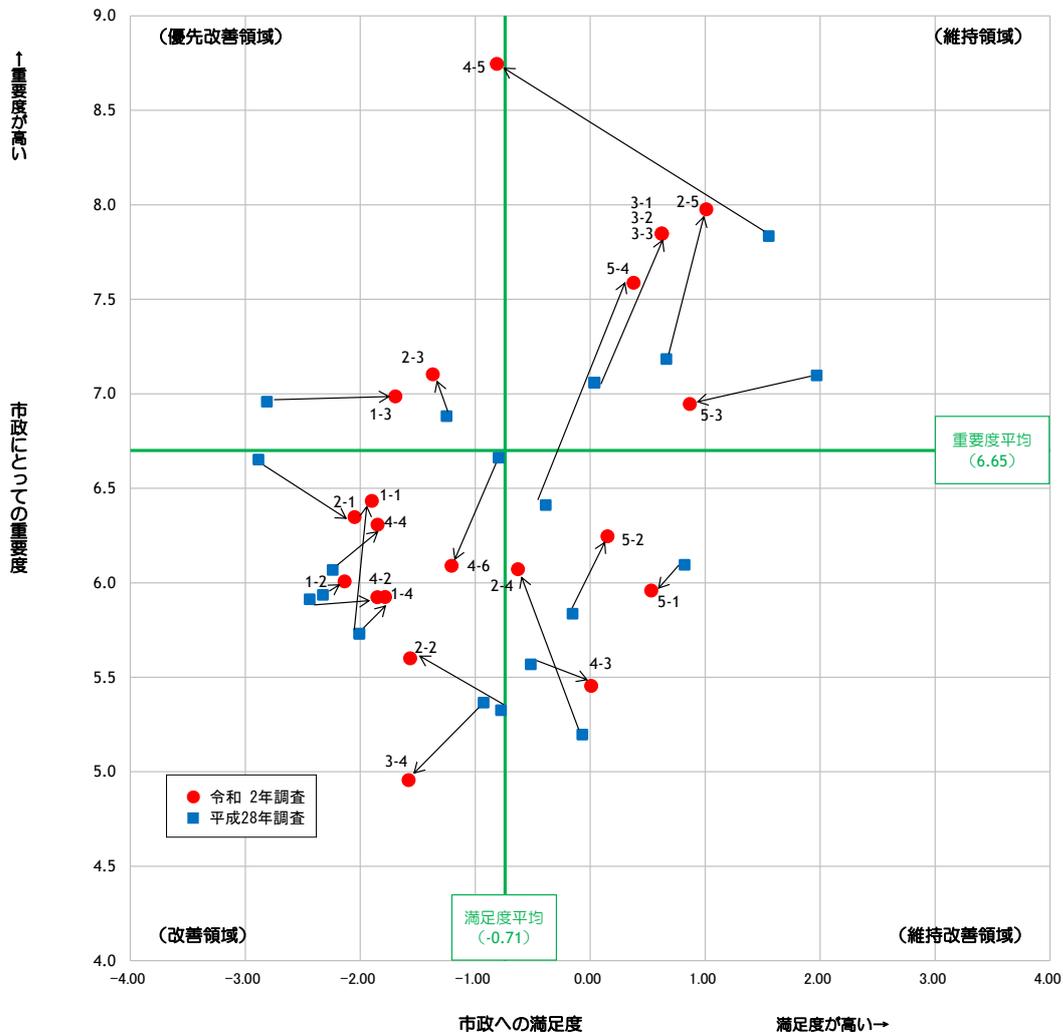
平成28年度と令和2年度のスコア平均を集計し、具体的施策ごとに一覧表を作成した。平均をみると満足度が0.05、重要度は0.30上がる結果となった。「1-3 若い世代の経済的安定」は満足度が、「5-4 介護予防の実施」は重要度が大きく上がっている。

| 具体的施策 | 満足度 | | 重要度 | | 比較 | |
|---------------------------------|-------|-------|------|------|-------|-------|
| | H28 | R2 | H28 | R2 | 満足度 | 重要度 |
| 1-1 企業・産業人材の誘致、採用・就労の拡大による雇用の創出 | -2.02 | -1.90 | 5.73 | 6.43 | 0.12 | 0.70 |
| 1-2 地域産業の競争力強化による雇用の創出 | -2.34 | -2.14 | 5.94 | 6.01 | 0.20 | 0.07 |
| 1-3 若い世代の経済的安定 | -2.83 | -1.70 | 6.96 | 6.99 | 1.13 | 0.03 |
| 1-4 経済の地域内循環の促進 | -2.02 | -1.79 | 5.73 | 5.93 | 0.23 | 0.20 |
| 2-1 千曲市の魅力を発信するシティプロモーションの推進 | -2.90 | -2.05 | 6.65 | 6.35 | 0.85 | -0.30 |
| 2-2 地域資源を生かした交流の拡大 | -0.79 | -1.57 | 5.33 | 5.60 | -0.78 | 0.27 |
| 2-3 移住・定住の推進 | -1.26 | -1.37 | 6.88 | 7.10 | -0.11 | 0.22 |
| 2-4 地方大学等の活用 | -0.08 | -0.63 | 5.20 | 6.07 | -0.55 | 0.87 |
| 2-5 魅力的で誇りを持てる教育の提供 | 0.65 | 1.01 | 7.18 | 7.98 | 0.36 | 0.80 |
| 3-1 結婚から妊娠・出産・育児に渡る切れ目ない支援 | 0.03 | 0.62 | 7.06 | 7.85 | 0.59 | 0.79 |
| 3-2 子育て家庭の経済的負担の軽減 | 0.03 | 0.62 | 7.06 | 7.85 | 0.59 | 0.79 |
| 3-3 協働による子育てコミュニティサイトの構築 | 0.03 | 0.62 | 7.06 | 7.85 | 0.59 | 0.79 |
| 3-4 仕事と生活の調和の実現 | -0.94 | -1.58 | 5.37 | 4.96 | -0.64 | -0.41 |
| 4-2 都市の再構築によるエリア再生 | -2.46 | -1.85 | 5.92 | 5.92 | 0.61 | 0.00 |
| 4-3 歴史・文化資源を生かした交流拠点の形成 | -0.53 | 0.01 | 5.57 | 5.46 | 0.54 | -0.11 |
| 4-4 公共施設及びインフラの更新・統廃合・長寿命化の推進 | -2.25 | -1.85 | 6.07 | 6.31 | 0.40 | 0.24 |
| 4-5 地域防災の充実強化 | 1.55 | -0.81 | 7.83 | 8.75 | -2.36 | 0.92 |
| 4-6 広域連携による施策の推進 | -0.81 | -1.21 | 6.66 | 6.09 | -0.40 | -0.57 |
| 5-1 中高年が楽しみながら健康になれるスポーツのまちづくり | 0.81 | 0.53 | 6.10 | 5.96 | -0.28 | -0.14 |
| 5-2 生きがいづくりと社会参加 | -0.16 | 0.15 | 5.84 | 6.25 | 0.31 | 0.41 |
| 5-3 健診受診促進と健康づくりの推進 | 1.96 | 0.87 | 7.10 | 6.95 | -1.09 | -0.15 |
| 5-4 介護予防の実施 | -0.40 | 0.38 | 6.41 | 7.59 | 0.78 | 1.18 |
| 平均 | -0.76 | -0.71 | 6.35 | 6.65 | 0.05 | 0.30 |

※満足度・重要度を四捨五入して計算

② 満足度と重要度の推移

「2-5 魅力的で誇りを持てる教育の提供」「5-4 介護予防の実施」などの項目に満足度・重要度の増加がみられた。また重要度が上がり、満足度は下がった項目として「2-2 地域資源を生かした交流の拡大」「2-3 移住・定住の推進」「2-4 地方大学等の活用」があげられる。



グラフ内の項目について

- 1-1： 企業・産業人材の誘致、採用・就労の拡大による雇用の創出
- 1-2： 地域産業の競争力強化による雇用の創出
- 1-3： 若い世代の経済的安定
- 1-4： 経済の地域内循環の促進
- 2-1： 千曲市の魅力を発信するシティプロモーションの推進
- 2-2： 地域資源を生かした交流の拡大
- 2-3： 移住・定住の推進
- 2-4： 地方大学等の活用
- 2-5： 魅力的で誇りを持てる教育の提供
- 3-1： 結婚から妊娠・出産・育児に渡る切れ目ない支援
- 3-2： 子育て家庭の経済的負担の軽減
- 3-3： 協働による子育てコミュニティサイトの構築
- 3-4： 仕事と生活の調和の実現
- 4-2： 都市の再構築によるエリア再生
- 4-3： 歴史・文化資源を生かした交流拠点の形成
- 4-4： 公共施設及びインフラの更新・統廃合・長寿命化の推進
- 4-5： 地域防災の充実強化
- 4-6： 広域連携による施策の推進
- 5-1： 中高年が楽しみながら健康になれるスポーツのまちづくり
- 5-2： 生きがいつくりと社会参加
- 5-3： 健診受診促進と健康づくりの推進
- 5-4： 介護予防の実施

(2) 基本目標の比較

① 満足度と重要度の一覧

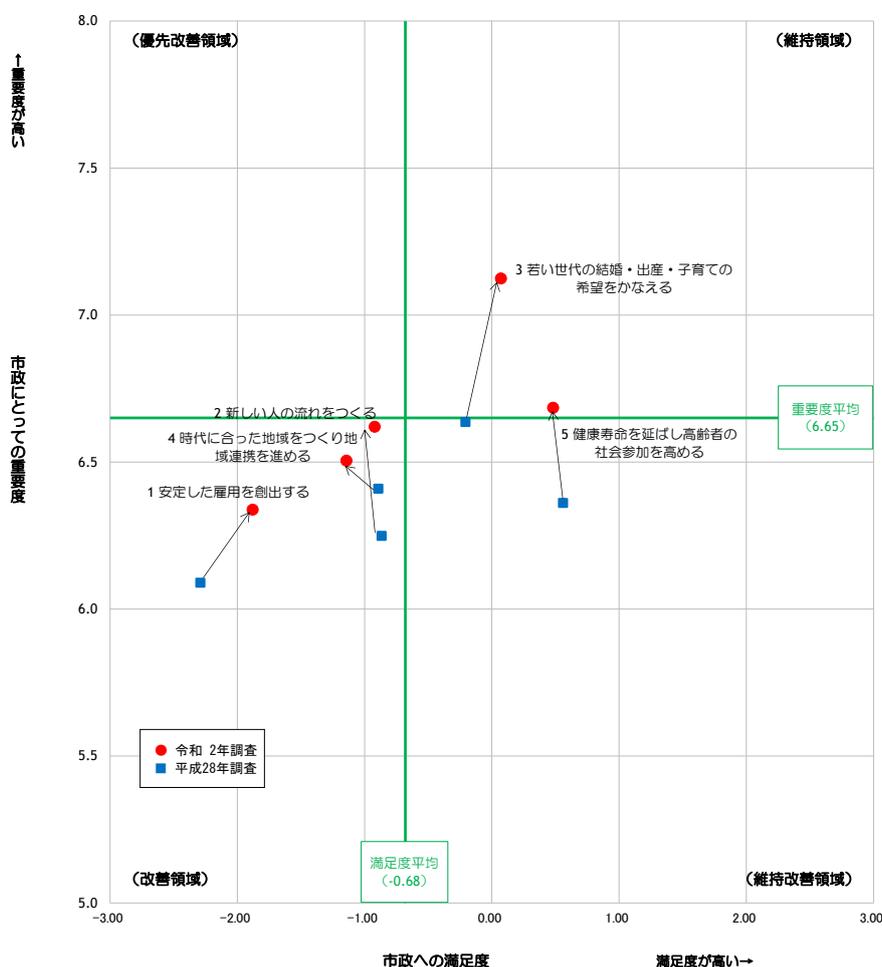
平成 28 年度と令和 2 年度のスコア平均を集計し、基本目標ごとに一覧表を作成した。平均をみると満足度が 0.07、重要度は 0.30 上がる結果となった。「1 安定した雇用を創出する」は満足度が、「2 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」は重要度が最も大きく上がっている。

| 基本目標 | 満足度 | | 重要度 | | 比較 | |
|--------------------------|-------|-------|------|------|-------|------|
| | H28 | R2 | H28 | R2 | 満足度 | 重要度 |
| 1 安定した雇用を創出する | -2.30 | -1.88 | 6.09 | 6.34 | 0.42 | 0.25 |
| 2 新しい人の流れをつくる | -0.87 | -0.92 | 6.25 | 6.62 | -0.05 | 0.37 |
| 3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる | -0.21 | 0.07 | 6.64 | 7.12 | 0.28 | 0.48 |
| 4 時代に合った地域をつくり地域連携を進める | -0.90 | -1.14 | 6.41 | 6.50 | -0.24 | 0.09 |
| 5 健康寿命を延ばし高齢者の社会参加を高める | 0.55 | 0.48 | 6.36 | 6.68 | -0.07 | 0.32 |
| 平均 | -0.75 | -0.68 | 6.35 | 6.65 | 0.07 | 0.30 |

※満足度・重要度を四捨五入して計算

② 満足度と重要度の推移

すべての項目で重要度の増加がみられる。満足度については「1 安定した雇用を創出する」「3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」で増加がみられ、そのほかの 3 項目では減少する結果となった。



第二次千曲市総合計画

まちづくりの目標体系

【将来像】

【基本目標】

【達成方針】

科野しなのの国くにさらしなはにしな

史都しとがにぎわう 信州の交流拠点 千曲

基本目標①

千曲の魅力で創生する賑わいと活力あるまち

- 1-1【都市基盤】交流を活発にする都市空間を整備する
- 1-2【産業連携】連携による千曲市産業の基盤をつくる
- 1-3【産業振興】多様な産業群のイノベーション(革新・刷新)による産業の活性化を図る
- 1-4【観光交流】訪れたいまちを育てる
- 1-5【雇用】安定した雇用を創出する
- 1-6【移住・定住】住んでみたい、住み続けたいまちをつくる

基本目標②

安心して子育てができ、のびやかに育ち学べるまち

- 2-1【子育て】「千曲っ子」を元気に生み育てられる環境をつくる
- 2-2【教育】子どもがのびやかに育ち、生きる力を育む環境をつくる
- 2-3【生涯学習スポーツ文化芸術】学びや芸術・スポーツを通じ、人と地域の魅力を高める
- 2-4【男女共同参画】個性と能力を発揮できる男女共同参画社会をつくる
- 2-5【多文化共生】国際性の豊かな人とまちをつくる
- 2-6【人権・平和】人を大切にし、差別のないまちをつくる

基本目標③

支え合い、だれもが健康で活躍するまち

- 3-1【地域福祉】ともに支え合う地域としくみを育てる
- 3-2【健康づくり】健康な心や体を市民自らがつくる気持ち育てる
- 3-3【保健・医療】いつでも適切な医療を受けられる体制をつくる
- 3-4【高齢者福祉】高齢者が生きがいを持って暮らせる環境をつくる
- 3-5【障がい者福祉】障がい者の自立をみんなで支えるしくみをつくる
- 3-6【生活支援】安定した生活を送れるまちをつくる

基本目標④

災害に強く、安全で心穏やかに暮らせるまち

- 4-1【安全・安心】安全で安心な暮らしを確保する
- 4-2【公園・緑地】花や緑があふれる潤いのあるまちをつくる
- 4-3【上下水道】きれいな水の循環を保つ
- 4-4【ごみ処理】「もったいない」の心を大切にする循環型社会をつくる
- 4-5【地球環境保全】地球環境の保全を意識した社会をつくる

基本目標⑤

輝かしい歴史文化や美しい自然を未来に継ぐまち

- 5-1【歴史・文化財】輝かしい歴史・文化的遺産を守り、未来に継ぐ
- 5-2【自然との共生】ふるさとの自然に溶け込み、親しみ守る
- 5-3【景観形成】景観の美しいまちをつくる
- 5-4【食文化】郷土料理を伝えていく
- 5-5【伝統文化】伝統行事や民話などを楽しみ、次代に伝承する

基本目標⑥

協働で創る、市民主体の住みたい住み続けたいまち

- 6-1【市民協働・市民交流】市民と行政が協働する地域社会をつくる
- 6-2【行政経営】将来にわたり持続可能な行政運営をすすめる
- 6-3【広域行政】近隣広域行政圏、国・県との連携をすすめる
- 6-4【情報コミュニケーション】ICTを活用し、いつでもどこでも快適に情報の入手・発信ができる環境をつくる

千曲市まち・ひと・しごと創生総合戦略と第二次千曲市総合計画（設問）整合

| 基本目標・具体的施策番号 | 項目名 | 市民意識（満足度）調査設問 | | | | | |
|--------------|-------------------------------|---------------|----|----|----------|----|----|
| | | R2設問No. | | | H28設問No. | | |
| 基本目標1 | 安定した雇用を創出する | | | | | | |
| 1-1 | 企業・産業人材の誘致、採用・就労の拡大による雇用の創出 | 2 | 3 | 5 | 25 | 26 | |
| 1-2 | 地域産業の競争力強化による雇用の創出 | 2 | 3 | 4 | 25 | 26 | 27 |
| 1-3 | 若い世代の経済的安定 | 5 | 6 | | | 28 | |
| 1-4 | 経済の地域内循環の促進 | 2 | 3 | | 25 | 26 | |
| 基本目標2 | 新しい人の流れをつくる | | | | | | |
| 2-1 | 千曲市の魅力を発信するシティプロモーションの推進 | 4 | 6 | | 27 | 28 | |
| 2-2 | 地域資源を活かした交流の拡大 | 4 | 9 | 32 | 27 | 21 | 18 |
| 2-3 | 移住・定住の推進 | 3 | 6 | 19 | 26 | 28 | 17 |
| 2-4 | 地方大学等の活用 | 2 | 5 | 24 | 25 | | 8 |
| 2-5 | 魅力的で誇りを持てる教育の提供 | 8 | | | 20 | | |
| 基本目標3 | 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる | | | | | | |
| 3-1 | 結婚から妊娠・出産・育児に渡る切れ目ない支援 | 7 | | | 19 | | |
| 3-2 | 子育て家庭の経済的負担の軽減 | 7 | | | 19 | | |
| 3-3 | 協働による子育てコミュニティサイトの構築 | 7 | | | 19 | | |
| 3-4 | 仕事と生活の調和の実現 | 2 | 10 | | 25 | 22 | |
| 基本目標4 | 時代に合った地域をつくり地域連携を進める | | | | | | |
| 4-1 | 新幹線新駅設置等による交流拠点機能の強化 | | | | | | |
| 4-2 | 都市の再構築によるエリア再生 | 1 | 3 | | 24 | 26 | |
| 4-3 | 歴史・文化資源を活かした交流拠点の形成 | 4 | 24 | 26 | 27 | 8 | 10 |
| 4-4 | 公共施設及びインフラの更新・統廃合・長寿命化の推進 | 1 | 30 | | 24 | 31 | |
| 4-5 | 地域防災の充実強化 | 19 | | | 17 | | |
| 4-6 | 広域連携による施策の推進 | 31 | | | 32 | | |
| 基本目標5 | 健康寿命を延ばし高齢者の社会参加を高める | | | | | | |
| 5-1 | 中高年が楽しみながら健康になれるスポーツのまちづくり | 9 | 14 | 20 | 21 | 2 | 13 |
| 5-2 | 生きがいづくりと社会参加 | 9 | 16 | | 21 | 4 | |
| 5-3 | 健診受診促進と健康づくりの推進 | 14 | | | 2 | | |
| 5-4 | 介護予防の実施 | 16 | | | 4 | | |

